

2015年12月11日

株式会社インプレスR&D

<http://nextpublishing.jp/>

パソコン界の伝説 古川享が、いま初めて明らかにする
「僕が伝えたかったこと、古川享のパソコン秘史」発刊
かつて光り輝いた志士たちへ、これからを担う若者へのメッセージ！

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）は、書籍『僕が伝えたかったこと、古川享のパソコン秘史』（著者：古川享）を、NextPublishing 方式により発刊いたしました。

アスキー取締役を経て、マイクロソフト日本法人の社長として日本の IT を牽引した古川享。パソコンの黎明期から現在の IT になるまでの経緯を知る氏に、その裏舞台のすべてを語ってもらいます。現在の IT が作られる陰にあった、多くの人たちの熱意と挑戦がいま明かされます。

昔を懐かしむ方に、IT の歴史を学びたい方に、これからの IT を担っていく若者に勇気を与える、応援のメッセージとして出版します。

『僕が伝えたかったこと、古川享のパソコン秘史』



著者：古川 享

小売希望価格：電子書籍版 1400 円（税別）／印刷書籍版 2200 円（税別）

電子書籍版フォーマット：EPUB3／Kindle Format8

印刷書籍版仕様：A5 判／モノクロ／本文 232 ページ

ISBN：978-4-8020-9010-0

発行：インプレス R&D

<<内容紹介>>

1980年代、それは日本が世界のパソコン産業をリードしていく時代でした。

本書は、「Episode 1 アスキー時代」と題し、1970 年代後半の古川享がアスキー入社前後のパソコン黎明期から、1986 年マイクロソフトの日本法人であるマイクロソフト株式会社社長に就任するまでの時代を扱います。

秋葉原がその震源地だった時代、アスキーが米マイクロソフトや日本メーカーと蜜月だった時代、日本の標準マシンであった NEC の 98 シリーズが一時代を築き、その後、世界標準の DOS/V マシンに移行する過程、MS-DOS から現在の Windows に至る過程、マイクロソフトの日本法人であるマイクロソフト株式会社設立の過程など。パソコン進化の激動の時代を中心に、それぞれの時代の様々な現場で何が起こっていたのか、そこで輝いていた人たちの知られざる活躍を語ったものです。

なお本文中には、古川と深く関わったパソコン業界の立役者 8 氏による寄稿も掲載しています。

<<目次>>

- アスターインターナショナルでのアルバイト
- 秋葉原、マイコンショップという文化の発祥地
- 手作りだったヒット本『BASIC Computer Games』
- 仕事2割、遊び8割、そこから様々なソフトウェアが生まれた
- 世界初のラップトップコンピュータ M100 開発秘話
- 日本の初代パソコン代表機 PC-8001 の試作機
- PC-98 の陰になった PC-100 の悲哀
- DOS/V が標準になったパソコンの一番長い日
- 辛くも勝利、PC-98 搭載 BASIC のライセンス攻防戦
- UNIX の日本語化
- 日本のパソコン史の金字塔、シフト JIS 誕生の舞台裏
- マイクロソフトが作って売った Apple II の Z-80 ソフトカード
- CP/M と MS-DOS、運命の分かれ道
- ビル・ゲイツが Windows の開発を決意した瞬間

ほか

(特別寄稿)

- ・イノベーター達は秋葉原で出会った(檜山竹生)
- ・それは「How to CP/M」から始まった(村瀬康治)
- ・MSX 参加せず、PC エンジン誕生(後藤富雄)
- ・古川さんと NAVI(服部清幸)
- ・NEC-BASIC vs Microsoft BASIC の舞台裏(吉崎武)
- ・「古川君」の時代(土田米一)
- ・MSX のお話(山下良蔵)
- ・“ギーク”にいちばん近い概念は“カワイイ”だと思う(遠藤諭)

<<著者紹介>>

古川 享(ふるかわ すすむ)

日本のパソコンの草創期よりアスキー、マイクロソフトと常にその中心にあって指導的役割を果たした技術者・経営者。1954 年東京に生まれる。1979 年にアスキー出版入社、月刊アスキー副編集長を経て、1982 年技術担当取締役役に就任。1986 年にマイクロソフト株式会社社長に就任し、DOS/V、Windows などの開発・普及に尽力した。2003 年に米国マイクロソフト副社長就任。2006 年に慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構(DMC)、2008 年同大学院メディアデザイン研究科(KMD)の教授に就任。現在、自身の経験を活かしてベンチャー志望の若者の指導にあたっている。趣味は鉄道写真・模型。

<<販売ストア>>

電子書籍：

Amazon Kindle ストア：<http://www.amazon.co.jp/gp/product/B0195TZ41G/>

楽天 kobo イーブックストア：<http://books.rakuten.co.jp/e-book/>

Apple iBookstore：<http://www.apple.com/jp/apps/ibooks/>

紀伊國屋書店 Kinopyy：<http://bookweb.kinokuniya.co.jp/indexp.html>

Google Play Store：<https://play.google.com/store/books/>

honto 電子書籍ストア：<http://honto.jp/ebook.html>

印刷書籍：

Amazon.co.jp：<http://www.amazon.co.jp/gp/product/4802090102/>

三省堂書店オンデマンド：<http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000517/>

honto ネットストア：<http://honto.jp/netstore.html>

ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店：<http://www.rakuten.co.jp/shosai/>

楽天ブックス：<http://books.rakuten.co.jp/event/book/store/pod/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※お取り扱いを希望される書店ご担当者様は、「楽天ブックス 迅速配送サービス」をご利用いただくことで、1冊単位で仕入れることができます。後述のお問い合わせ先までご連絡ください。

【株式会社インプレス R&D】<http://nextpublishing.jp/>

インプレスR&Dは、デジタルファーストの次世代型電子出版事業モデル「NextPublishing」を推進する企業です。

【インプレスグループ】<http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：関本彰大、証券コード：東証 1部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ＋サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【製品についてのお問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105

TEL 03-6837-4820

電子メール：np-info@impress.co.jp

【「楽天ブックス 迅速配送サービス」利用に関するお問い合わせ先】

楽天株式会社

「楽天ブックス」書籍チーム

TEL:050-5817-2517

電子メール：bmd-cnt@mail.rakuten.com